

社長とは孤独。誰も俺のことなんて褒めてくれない。認めてくれない。なーんて思いの社長さんは多いでしょう。

仕方ありません。社長の社員への思いなんてのは一方通行。所詮、社長と社員の関係なんて実らぬ片想い(こちらの)だと思っただけありません。

ですが、ですが、社員は社長のことを見ていないようで見ています。見えてない。見られていない。なんてことはない。しっかり見ています。

社長の言葉。行動。プライベート。そしてブログまで。見られていると思った方がいいです。ですから、中途半端な嘘や言葉は禁物。そして部下(特に女子)との接し方にも気をつけるべきです。

今回言いたいことは、介護にしる、整骨院にしる、とかく女子中心。男子の少ない業界ですから女性スタッフとの接し方にはくれぐれも気をつけなければいけないということ。

「火のない所に煙は立たず」といいますが、火さえないのに煙が立つ場合もあります。僕の場合、その辺はよーく注意して、とかく部下とは二人きり。いや二人だけでいる所さえも見られないように注意しています。

「李下に冠を正さず」といいますが、とかく誤解を招くことはさけるべきです。自分は常に見られている、それは覚悟するべき。

このレポートも見られてたりして...